

# ひろば 大代

No.486

令和2年1月号

大田市の人口	
(R2.1.1 現在)	
大田市	34,349人
内大代町	331人
男	149人
女	182人

## 新年のあいさつ

まちづくりセンター長

大代高山会 会長

佐藤哲朗



明けましておめでとございます。皆様には家族お揃いで穏やかな新春を、お迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

一年間まちづくりセンター・大代高山会の取り組みに対して、ご支援ご協力いただき有難うございました。

昨年は第一二五代明仁天皇が退位され、第一皇男子である徳仁親王が第一二六代天皇に即位されました。皇位の継承を受けて元号が「平成」から「令和」に改元されました。

私事ですすが平成も残り一カ月余りという3月25日、救急車で大田市立病院

に緊急搬送されました。病状は脳梗塞と診断され、詳しい検査の結果、くも膜下出血の原因となる未破裂動脈瘤が2カ所発見されました。4月17日と5月23日にそれぞれの手術を行い、幸い大きな後遺症もなく6月5日に退院することができました。この為、新しい元号「令和」はベットの所で迎えました。

平成30年4月から国の介護保険制度が改正されサービスの一部を市町村に移管する説明が、平成28年3月健康福祉部介護保険課地域包括支援センターから高齢者の通いの場づくりが示されました。これにより市内4地区で平成30年4月から先行開所されました。

大代町に於いても、連合自治会を中心に社会福祉協議会や関係団体と協議され、高齢者の通いの場「大代えびすの会」の協議会の立上げとなりました。開所間近な時期、皆さんに、大変ご心配や迷惑をおかけしました。何をすることも、まず健康で、元気でないといけないと痛感しました。

高齢化・人口減少が続く大代町で持続可能なまちづくり①「生活機能の確

保」②「生活交通の確保」③「地域産業の振興」④「定住対策の促進」を、連合自治会をはじめ町内各種団体と話し合い、「小さな拠点づくり」に取り組む必要があります。「小さな拠点づくり」に取組むと、行政から助成金や「地域おこし協力隊」・「集落支援員」の派遣など支援が得られます。「大代えびすの会」の立上げは町民皆さんが積極的に参加された結果です。「小さな拠点づくり」も、皆さんの積極的な参加をお願いします。

## 令和二年を迎えて

連合自治会 会長 谷口 浩



皆さんには新たな気持ちで、新年を迎えられた事と思います。昨年同様今年もよろしくお願い致します。

私事で恐縮ですが、早いもので自治会長の任期も三ヶ月となりました。そして、定年で仕事を辞めて丸五年、時間が過ぎるのが早いように感じます。

これは若い頃と比較して、脳に対し刺激が少なくなるからだそうです。積極的に刺激を求めて、色々体験する事が

必要なかもしれません。

さて皆さんもご存知の様に、高齢者の通いの場（えびすの会）がスタートして半年になります。週一回の活動ではありますが、楽しみに来られる方が多いのも事実です。活動内容は体調チェックの後、体操をして脳トレ、クイズ等もあります。お茶、お菓子でおしゃべりタイム、やはり続ける事が大切ではないでしょうか？

この会の今後の課題としては、予算をやり繰りする中で、月一回の食事会が出来ればと思います。そして現在、男性の利用者が三人だけでは淋しいので、もう一人二人くらい参加していただと喜びます。

## 「東京オリンピック」 五十年前の聖火リレーのこと

東京石見高山会会長 市原幸文



大代の皆様、関西高山会、東京石見高山会の皆様、新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで清々しい穏やかな新春をお迎えのことと、

お慶び申し上げます。

今年は東京オリンピックが開催されます。生きているうちに二度目の東京オリンピックがあるうちは夢にも思いませんでした。前回の東京オリンピックの際、たまたま私が大代中学校の三年生で体育部長を務めていた関係で、「聖火リレー」の随走に参加する事になりました。大代を代表してとの事でしたので責任重大の思いでした。

走る速度は、一分間に〇〇メートルのスピードでと指定がありましたので、ストップウオッチで測りながら中学校の校庭で毎日毎日練習しました。

当日は父と一緒にバスで大代の集会所まで行きました。マイクロボスには各学校の代表者達が先に乗っていました。恐る恐る乗り込むと、大田市のバスケットボール大会で戦った、顔見知りの友人が何人もいて、ほっとしたことを覚えています。

走る場所は国道九号線の松江と安来の中間あたりで、中海に沿った景色の良いところでした。県庁に勤めていた兄も父と一緒に応援に来ていました。

天気も良く、穏やかな気候の中、鮮やかなオレンジ色の聖火を先頭に、あ

つという間に随走が終了しました。終了後にガラスの壘に入った黒い飲み物が配られました。一口飲むと薬臭くて「おえっ」とまずい飲み物でした。これが私の「コカ・コーラ」の初体験です。

大代に帰るバスでは大役が終わり、ホッとして爆睡してしまいました。

## 思い出のふるつと

関西高山会幹事

砂原政好



大代高山会の皆さん明けましておめでとうございます。

皆さん、元氣でお過ごしでしょうか。昨年は日本全体で台風や集中豪雨により多くの方が被災されました。今年は、災害のない年である事を願っています。さて私事ですが、ひろば大代に投稿するのは初めてです。

自己紹介させていただきます。私は今年の11月で74歳になります。大代を昭和37年に離れて、集団就職で東京に行き職業を転々として今は、尼崎で33

歳の娘（次女）と一緒に建築塗装に励んでいます。ペンキ屋さんです。年金生活の6万5千円では家族を養えませんが、元気な間は働き続けていこうと頑張っています。私の家族は妻と子供4人と母です。長男、長女は結婚して子供が2人ずついます。三女は会社勤めをしています。母は介護老人保健施設で生活しています。

さて、大代を振り返ってみたいと思います。私の住んでいた子供の頃は空き家になって10年余りです。思い出の多い飯谷へ帰る事はなくなりました。淋しいばかりです。

小学・中学時代は、そろばん大会へメンバーの一員として参加して、いつも団体優勝をしていた事を思い出します。あれから半世紀以上になりますネ。

話は変わりますが、今も伝わっている大江高山神楽ですが、今は亡き父親がいつも、家の中で練習していたのを思い出します。私は、神楽舞は出来ませんが、大蛇の頭面と尾を買ってお守り代わりにもっています。又、関西高山会での神楽舞を楽しみに待っています。

今年は大代高山会の皆さんにとって良い年になる様に願って新年の挨拶とします。

### 新春のお慶びを

### 申し上げます



大代婦人会会長 佐藤京子

明けましておめでとうございます。皆様にはご家族の笑顔の中で新年を過ごされましたこととお慶びを申し上げます。

大代婦人会の令和元年度の行事も3月の総会を残し、全て無事終えることが出来ました。これもひとえに皆様方のお陰と心より御礼を申し上げます。

今年是我が家の玄関と神棚に手作りのしめ縄が飾られています。前回は用事があり、まちセンのしめ縄作りに参加出来ませんでした。今年度は3度目の参加が出来ました。作り始めは前回、前々回の作業を思い出せませんでした。束を10本ずつに分け編み始めましたら思い出しました。30本の長いもち米の縄の一つに括り、10本ずつの束に分け、その内の2つの束を捻りながら

穂の手前まで絡み合わせていきます。そして残りの束を又捻り、出来ている縄に添わせていきます。出来た縄を二重の輪にし、それに藁を垂らし紙四手を下げ裏白とみかんを付けて出来上がりです。

1つめのしめ縄は締まりのない物でしたが2つめはそれなりに飾れそうになり玄関と神棚に飾られました。しめ縄の先生の物とは比べ物になりませんが、もち米の縄の準備をして頂いたり途中お茶を出してもらいました。まちセンの職員の方のお陰でしめ縄の出来栄えのお話など楽しい時間も頂きました。昨年大代婦人会の支部長会の後の忘年会でフラワーアレンジメントをみんなで作りました。一人では出来なくても、みんなが集まれば色々な経験が出来楽しい時間を過ごす事が出来ます。令和2年も大代婦人会は皆様と共に協力しあい知恵を頂きお話しをしながら、奉仕・親睦・学習・社会活動への参加を掲げてまいりたいと思います。本年もご支援ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。皆様のご健康とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

## 新年を迎えて

大代消防団 長谷和孝

明けましておめでとうございます。平素より消防団活動に対しましてご理解ご協力ありがとうございます。

昨年、和田吉生さん、向井貴久さんに入団していただきました。今後の活躍を期待しております。

また昨年大代町では、三件の火災と行方不明者の捜索が有りました。

各家庭では、火災警報器の設置、電池の点検、消火器の有効期間点検又は更新をお願いします。普段から、防災並びに減災を意識して、今年も火災や災害のない安全安心な一年であってほしいものです。

## 新年の挨拶

大代駐在所 花本 拓



明けましておめでとうございます。早いもので私が大代駐在所へ赴任してもう3年が経とうとしています。

大代町の皆さんには大変お世話にな

っており、とても快適に生活させてもらっています。

大代町では、昨年一年間を通して大きな事故や犯罪の発生も少なく、平和なところだなと感じておりますが、これも大代町に住まれている皆さんの人柄のおかげでないかと思っております。

地元愛にあふれ、年齢に負けない元気の良さがあり、人と人の繋がりを大切にしている大代だからこそ、このよいうな島根県の中でもトップクラスの安全安心な町が実現できているのではないのでしょうか。

さて、しかしながら現在は特殊詐欺による被害が世の中では多く発生しており、ここ大代町でも予兆電話や、身に覚えのないハガキが届くなど、もはや人ごとではありません。

詐欺などは、テレビの中や都会のこととあって、自分たちとは関係ないとか、自分は騙されないと油断をしてはいけません。あなたは常に犯罪と隣り合わせにいるのです。

何が詐欺で、どんな種類の詐欺があるのかすべてを覚えるのは難しい上、

常に新しい詐欺が生まれています。

まずは、何かあったときの「違和感」を少しでも感じたなら、自分で判断するのではなく、速やかに警察に相談してください。

また、これから本格的に冬の季節となります。スリップ事故や雪に足を取られての転倒などには充分に気をつけてください。

今年もより一層、大代駐在所管内の治安維持のために努力したいと考えております。皆さんの一層のご協力をお願いいたします。

## 新年の挨拶

大代地区社会福祉協議会

会長 高村 清



明けましておめでとうございます。今年は今和になって初めての新春です。新しい年号のもと、皆様、それぞれにおかれましては、新たな希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

旧年中は地区社会福祉協議会の活動

に、また、赤い羽根共同募金にと、例年のことながら多大なるご理解ご協力を頂き、有難うございました。

さて、毎年同様ではありませんが、地区社会福祉協議会としての課題は、ご承知の通り、都市部を除く全国各地域での人口減少過疎化の中、住み慣れた地域で住み続けるための施策に全員一丸となって取りかからないといけない状況となっております。この大代地区でも例外ではなく、より典型的な地域と言えます。

特に、生活機能の確保が大事で、特に介護予防事業、配食サービス、買い物支援、見守りサービス等を考えていかなければならないと思います。

一方、国の方では、介護予防・日常生活支援総合事業のガイドラインが示され、大田市ではその実践の一つとして、高齢者の通いの場づくり事業を推進している過程です。

そのような状況下、大代地区社会福祉協議会においても検討を重ね、通いの場協議会の設立を得、その協議会のもと、昨年7月、人材確保・送迎等の問題を常に抱えながらではありませんが

大代地区での実践ということで、自治会及び既存の団体等の協力のもと、「えびすの会」の名称で高齢者の通いの場が立ち上がりました。

今後の大代地区社協としての課題は、前述の「住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるため。」の目的に向かい、町民の皆様から、今、何が求められ、その中から何を実践していけるかについて、常時検討・実践していかなければならないと思います。

本年も、地区社会福祉協議会として、前述の目的を早急に解決するため、連合自治会の一翼として共に検討、実践に邁進したく思いますので、例年にも増した町民の皆様のさらなるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝・ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年の挨拶

農業委員 武田廣司



皆様には、輝かしい新年をお迎えの

こととお喜び申し上げます。

昨年は各地で発生した豪雨災害、夏の猛暑などありましたが幸いわが地域では大きな災害もなく、農業生産にとつては比較的安定した年であったように思います。

近年の農業を取り巻く状況を振り返りますと、農業従事者の高齢化による離農、次代の農業就農者がいない、鳥獣害、米価の低迷等、結果として耕作放棄地の拡大がとめどもなく進んでいます。

農業委員会では年に一度、農地パトロール（利用状況調査）を農地利用最適化推進委員が主力になって実施していますが、最近では第一種農地、過去に国の圃場整備事業などで公費が投入され生産性を高められている農地まで耕作放棄地になっているのが現実です。

このように農業が衰退する根幹は外国からの安い農産物の流入、国内食料自給率30%代などがあり、結果として若者が子育て出来る収入が得られない。現在、農地維持管理の原動力は兼業農家、定年退職後の年金生活者、中山間地域直払い等の国からの助成金、それ

に先祖伝来の農地を守ろうとする執念に支えられているのが過疎地域の実態です。

最近、人・農地プランについて論議されていますが、人・農地プランとは地域が抱える人と農地の問題を計画的に解決する手法、具体的には個人で管理出来なくなった農地は地域で話し合い経営規模拡大など意欲のある後継者に積極的に託す。過疎地の人口は減少の一途をたどって行きますが、やる気のある人が知恵をしばって有効活用するかは、中山間地域の今後を大きく左右する課題だと思います。

今年も農業委員として、さまざまな助言を頂きながら地域農業活性化のため尽力したいと思えます。

本年が皆様にとって、幸多い年でありますことを願い新年の挨拶と致します。

||俳句||

あすなる句会

椿 花田時子



初暦 受診予約を一番に  
三世代 揃ひめでたや 去年今年

下市 今田文子  
初鏡 八十路の顔に 納得す  
八十路なれ 寒さに負ける 齢かな

川上 岩田律枝  
面影を 偲びつ書くや 年賀状  
一病が どうにもならぬ 去年今年

上市 横田美恵子  
七種や 摘んで足りぬを 買い求め  
水仙の 早咲き揃ふ 狭庭かな

椿 権原敏子  
仕事始め 気を引き締めて  
取りかかる

視野限り 田んぼは白く 氷点下  
椿 柿丸寿枝  
起伏なき 日々も仕合せ 初句会

寒卵 久しく病めば 子に甘え

\*\*\*\*\*

2・3月行事予定

\*\*\*\*\*

▼6日・13日・20日・27日

いずれも(木)えびすの会

▼7日(金)出張申告相談

受付 午前9時30分〜午後2時



大代まちづくりセンターにて  
▼20日(木) 社協会議  
▼23日(日) 連合自治会  
▼3/4(水) おひな様交流会

||お知らせ||

★おひな様交流会開催!!

まちづくりセンターでは、「ひな人形」を施設内に展示して3月4日(水)午前9時30分より、地域内の交流の場をつくりたいと考えています。皆様是非お誘い合わせの上お出かけください。

★大代地区社協より

八反田 森 文雄様から

香典返しにかえ御厚志をいただきました。厚くお礼申し上げます。

||編集後記||

皆様お健やかに新春を迎えられた事と思います。大代は例年になく穏やかなお天気のお正月を過ごす事が出来ました。昨年のご寄稿有難うございました。本年もより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

